

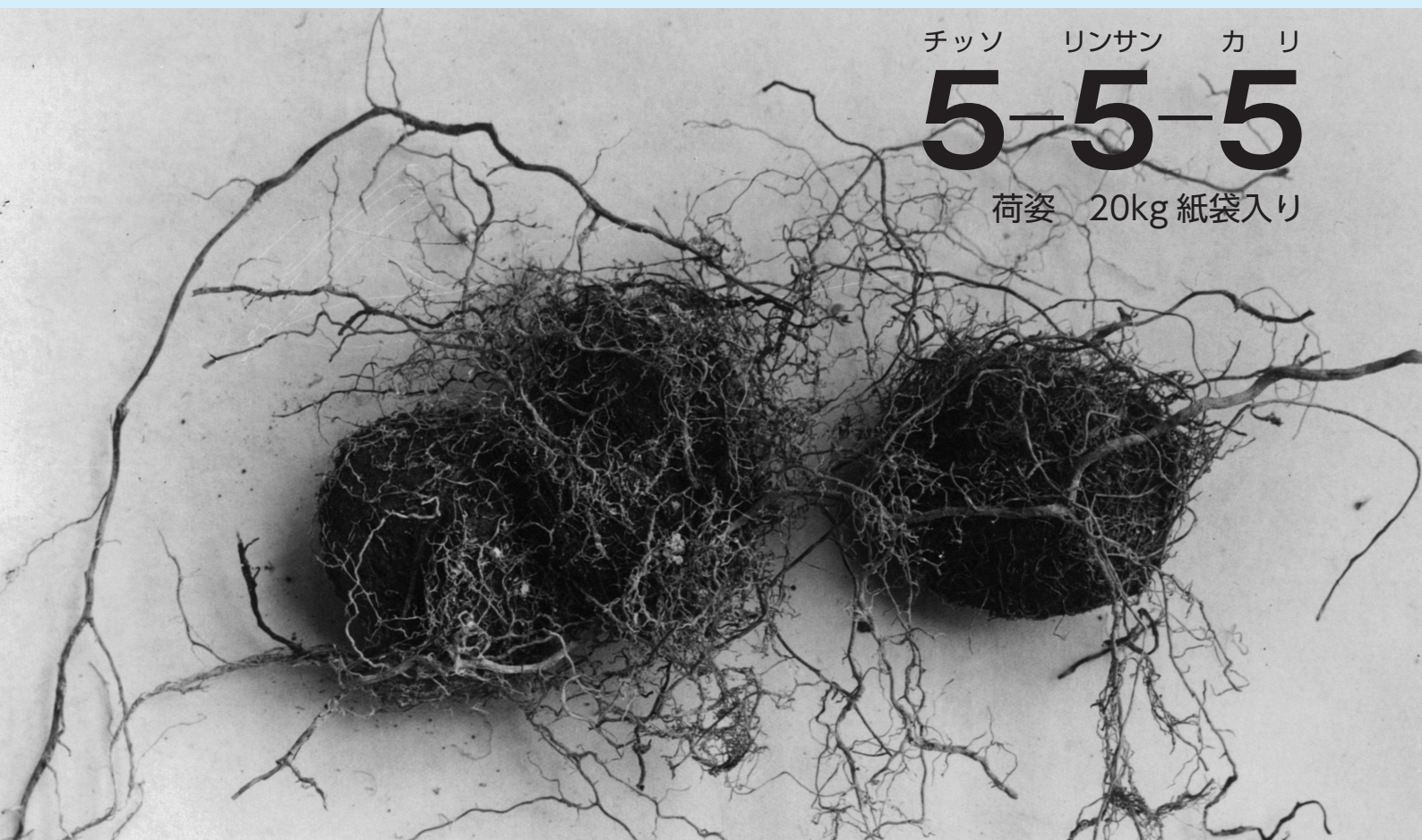
植木・緑化樹木に

くみあい固形肥料[®]1号

チ ッ ソ リ ン サ ン カ リ

5-5-5

荷 姿 20kg 紙袋入り



くみあい固形肥料は地力のもとである腐植質に肥料養分を吸着結合させ、クルミ状に成形し肥効を高めた緩効性肥料です。

特
長

- 肥もちがよく、肥料の流亡が少ない。
- リン酸の肥効、利用率が高い。
- 地力維持、増進に役立つ。
- 根張りがよくなり樹勢も盛んになり、美しい緑が期待できます。

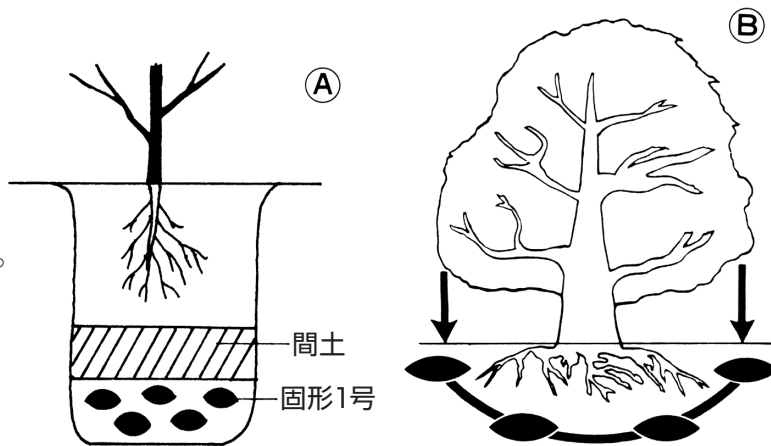
固形肥料の腐植は、地力の維持に役立ちます

くみあい固形肥料1号

くみあい固形肥料®の使い方

施肥方法

- 植付けのとき施すには…… (A)
植穴を掘り、穴の底に肥料を入れ、間土してから植付け覆土する(植穴施肥)。根が直接肥料に触れないように注意して下さい。
- 植っているものには…… (B)
植栽木の下枝の外まわりの下に円周状に3~5ヶ所の穴をあけるか、ミズを切って肥料を施し、土をかけて下さい。



下枝の外まわりの下に埋込む

施肥時期

- 春先施肥が一番効果的です。(活着後に追肥すると一層効果が高まります)
- 2年目からの追肥は春先の根の活動期前に施して下さい。

緑化樹木の基準施肥量

● 植付け時 (1本当たり)

	樹の種類	樹高	根系の直径	1本当たり施肥量
高木	マテバシイ、ヤマモモ、クスノキ、タブノキ、イチョウ、ケヤキ	4~5 m	100~120cm	20~30個
中木	サンゴジュ、ウバメガシ、キョウチクトウ、シャリンバイ	2~3 m	60~80cm	15~20個
低木	ツツジ、クチナシ、ジンチョウゲ、アオキ	1 m 前後	30~40cm	5~10個

活着後の追肥は、この表より2割ぐらい増して施して下さい。

● 既に植えてある樹木の場合 (1本当たり)

根元直径						
2 cm	5 cm	10 cm	20 cm	40 cm	60 cm	80 cm
10 個	20 個	25 個	30 個	60 個	80 個	120 個

上記は、標準施肥量ですので、土壌条件などにより施肥量を加減して下さい。

一般造林の基準施肥量(植栽時)

樹種	1本当たりの施肥量
スギ	15 ~ 20個
ヒノキ	10 ~ 15個
アカマツ、クロマツ	5 ~ 10個
カラマツ	15 ~ 20個
ポプラ	35 ~ 60個
キリ	35 ~ 70個

追肥の場合は、この表より2割ぐらい増して施して下さい。

- くみあい固形肥料1袋には、約1250個が入っています。
- 土壌改良材には、くみあいハイフミン特号をおすすめします。

「固形肥料」は日本肥糧の登録商標です。